

2024年9月11日

2024年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第10回 9月上旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (植田)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は、前年を上回ったものの、平年は下回った。

| | | | |
|----|------------|---------|--------------------------------|
| 前年 | 2023年8月31日 | (7点の平均) | 6.9 個/m ³ |
| 前回 | 2024年8月21日 | (7点の平均) | 3.8 個/m ³ |
| 今回 | 2024年9月5日 | (7点の平均) | 7.8 個/m ³ |
| | | | ※9月上旬の平年値 8.4 個/m ³ |

○カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は、前年及び平年を下回った。

| | | | |
|----|------------|---------|--------------------------------|
| 前年 | 2023年8月31日 | (7点の平均) | 2.6 尾/m ³ |
| 前回 | 2024年8月21日 | (7点の平均) | 0.2 尾/m ³ |
| 今回 | 2024年9月5日 | (7点の平均) | 0.0 尾/m ³ |
| | | | ※9月上旬の平年値 3.1 尾/m ³ |

○プランクトン調査

プランクトンは、定点1では夜光虫が優占し、それ以外の定点では、カタクチイワシの主要な餌となるカイアシ類が優占した。

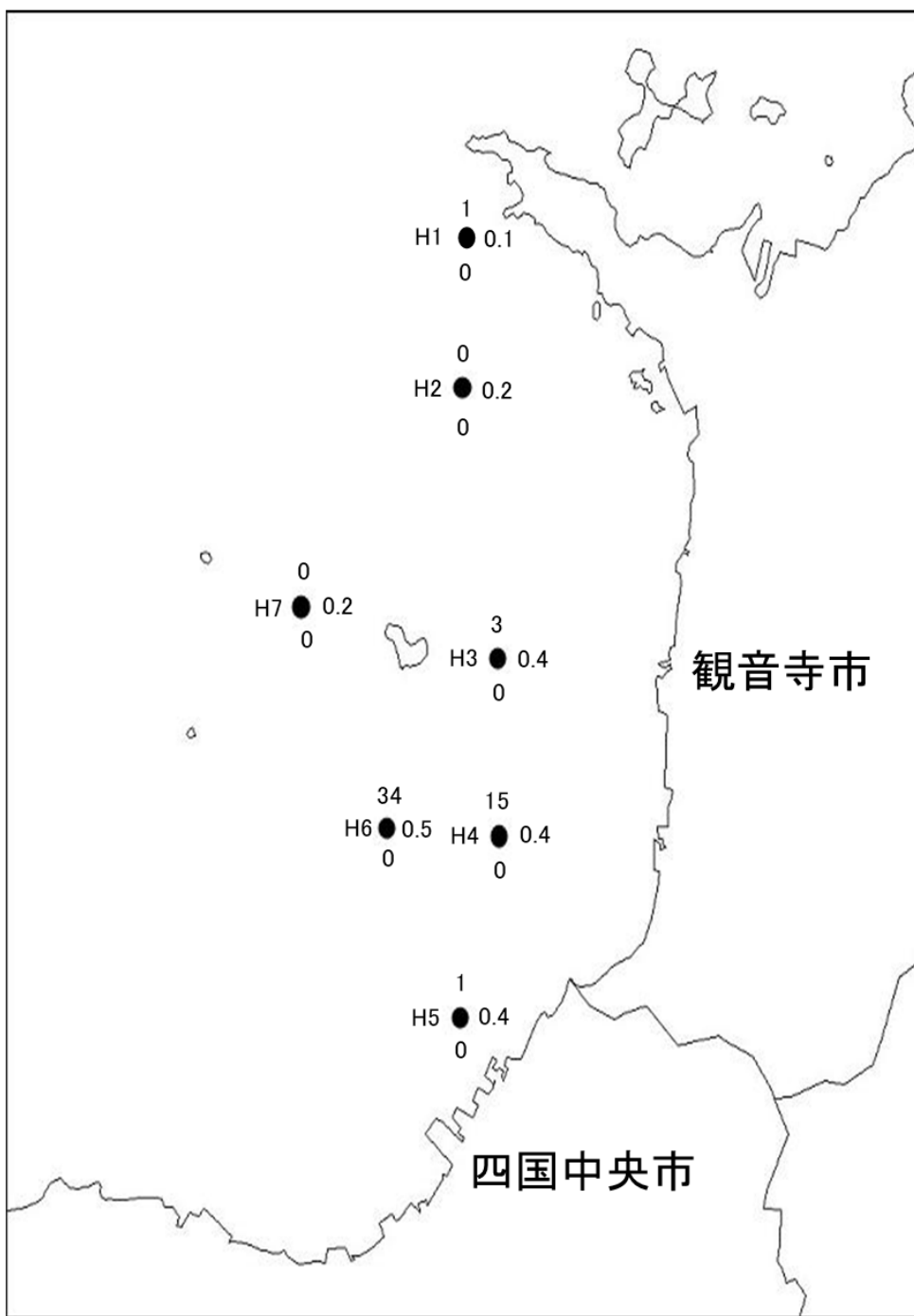
また、カイアシ類量は、前年及び平年を下回った。

○カブトクラゲ調査

カタクチイワシの餌料競合種であるカブトクラゲ量は、平年を上回った。

本年度の卵稚仔調査はこれで終了です。

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2024/9/5)



●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/m³)を、
下側がカタクチイワシ仔魚密度(仔魚数/m³)を、
右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/m³)を示す。

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。

21 ← 卵密度
凡例 ● 0.6 ← カイアシ類密度
5 ← 仔魚密度

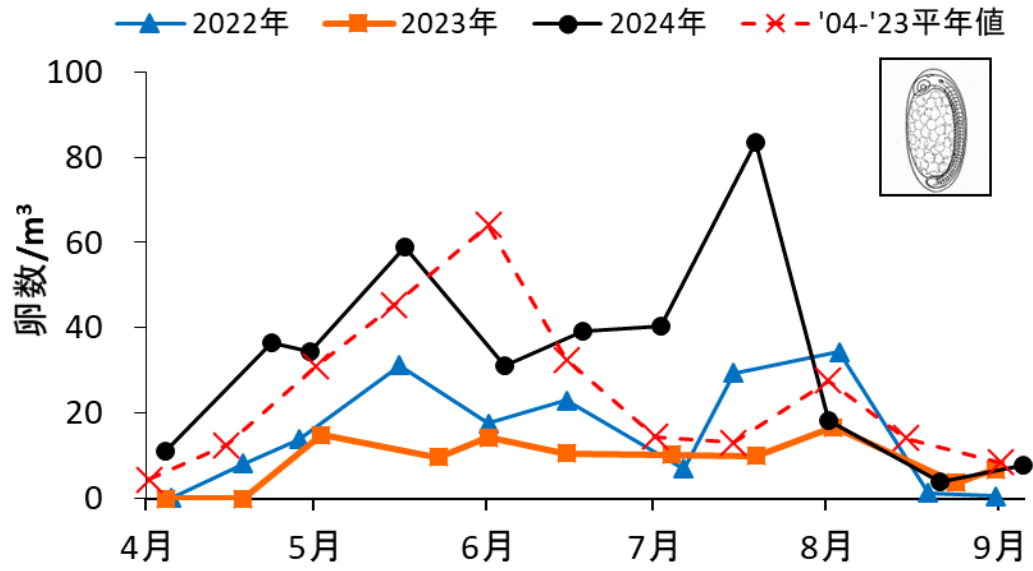


図. カタクチイワシ卵数の推移

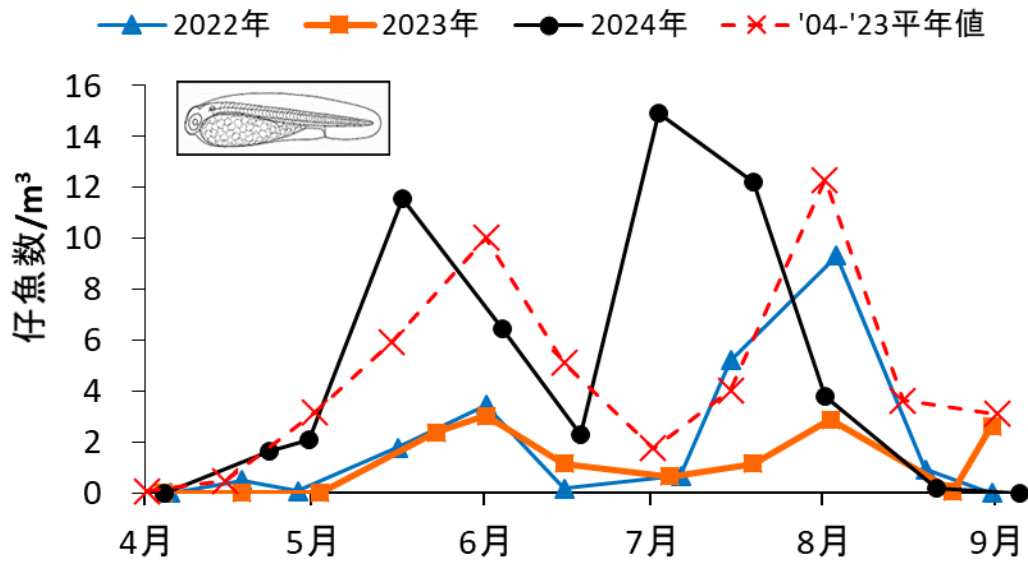


図. カタクチイワシ仔魚数の推移

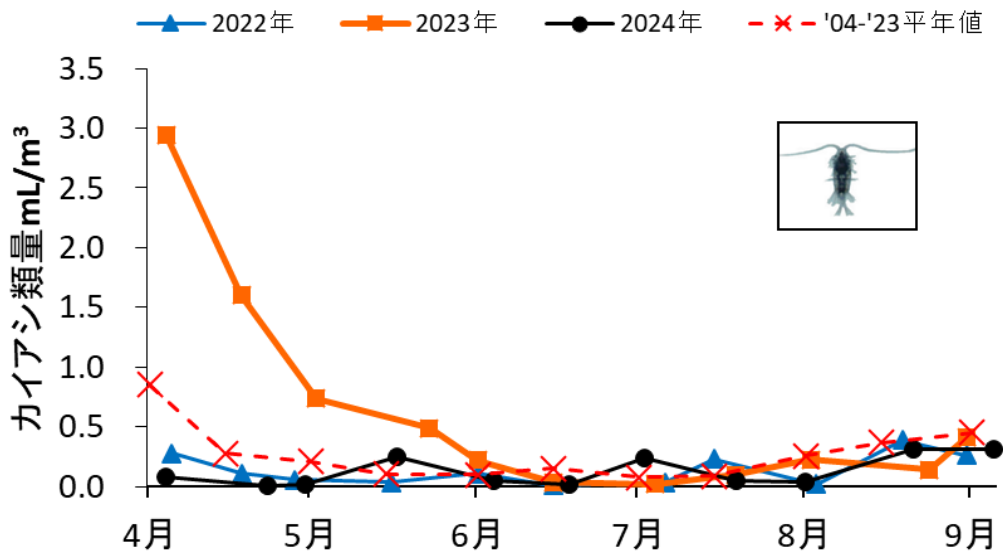


図. カイアシ類量の推移

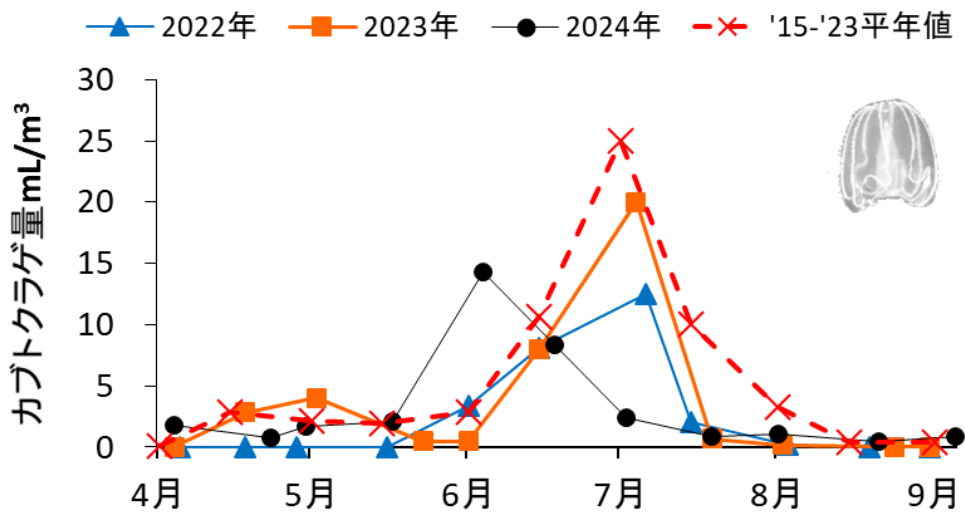


図. カブトクラゲ量の推移

※カイアシ類量は、プランクトン採集量（沈殿量）に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。
 ※カブトクラゲは、丸特Bネットによる全定点の平均採集量。
 ※この報告の情報により不利益等が発生した場合において、水産試験場は何ら責任は負いません。

2024 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(10回目)

調査日: 2024/9/5

| S T | 曳網水深 (m) | 表層水温 (°C) | カタクチ卵 | マイワシ卵 | その他卵 | カタクチ仔魚 | マイワシ仔魚 | その他稚仔 |
|-----|-------------|--------------|-------|-------|------|--------|--------|-------|
| H1 | 20 | 29.3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| H2 | 20 | 29.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| H3 | 20 | 29.8 | 12 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 |
| H4 | 20 | 28.9 | 48 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| H5 | 20 | 29.2 | 2 | 0 | 5 | 0 | 0 | 3 |
| H6 | 20 | 29.1 | 117 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| H7 | 20 | 29.6 | 1 | 0 | 5 | 0 | 0 | 2 |
| 平均 | | 29.3 | 26 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 |

※卵稚仔数は採集数を示す。